

## 第 27 回(2022 年度) AOFOG SS Ratnam-Young Gynecologist Award 受賞報告

第 27 回 AOFOG (アジアオセアニア産科婦人科学会) が 2022 年 5 月 23 日～5 月 26 日に Grand Hyatt Bali(インドネシア)で開催され、Young Gynecologist Award を受賞しました。

「The relationship between the placental hemodynamics evaluated by 3D vocal power Doppler and placental histological analysis in the pregnant women with normal and preeclampsia」という演題で発表しました。これは 2017 年 4 月～2020 年 3 月 周産期研究室で行った臨床研究であり、3<sup>rd</sup> trimester における 3D Power Doppler による胎盤血流評価と胎盤病理の関係性を初めて評価したものになります。

臨床的な意義として Preeclampsia の胎児では 3<sup>rd</sup> trimester において絨毛間腔の低酸素環境下で成長していくために絨毛内血管を増やしていることが分かりました。現在の超音波機器では絨毛間腔(母体血)と絨毛内血管(胎児血)を判別することができないため、胎盤血流評価としては 1<sup>st</sup> trimester、2<sup>nd</sup> trimester に見られる Vascularization Index、Flow index、Vascularization flow Index の低下は見られませんでした。今後、胎盤循環不全を妊娠中に評価できる指標となる可能性があり、今後とも精進してまいりたいと思います。ご指導いただきました柴田英治先生はじめ、臨床研究に携わった多くの先生方に深くお礼申し上げます。

(衛生学大学院 2 年 産婦人科 櫻木俊秀)